

環境に優しいデータセンター「レベル2」の認定について

平成 28 年 3 月 22 日

株式会社パワー・アンド・IT

株式会社パワー・アンド・IT（本社：富山市、代表取締役社長：村田良昭）のデータセンターは、日本データセンター協会（以下、JDCC）が地球温暖化対策の推進に資する環境に優れた取組みを行っているデータセンターを認定・公表する「環境に優しいデータセンター認定制度」において、日本海側初の「レベル2」の認定を受けましたのでお知らせいたします。

地球温暖化対策への社会的要請が高まる中、情報通信システムが消費するエネルギーは拡大し続け、IT 機器が集積するデータセンターのエネルギー効率を高め、エネルギー消費量を削減していくことが課題となっており、当社はデータセンター事業者として、環境に配慮した設計・運用や省エネ活動に取り組んでまいりました。

この取組内容が評価され、JDCC が地球温暖化対策の推進に資する環境に優れた取組みを行っているデータセンターを認定・公表する「環境に優しいデータセンター認定制度」において、日本海側では初めて「レベル2」の認定を受けました。

平成 28 年 3 月 18 日現在、環境に優しいデータセンター認定を受けたデータセンターは 84 箇所、レベル1が 77 箇所、レベル2が 7 箇所、レベル3が 0 箇所です。レベル2の認定は当社データセンターが 7 箇所目です。

今後とも更なる環境性能の向上を目指し、地球温暖化対策の推進に資する環境に優しい取組みを継続してまいります。

◆環境に優しいデータセンター認定基準

認定項目	認定基準		
	レベル1	レベル2	レベル3
JDCC ファシリティスタンダード [®] (*1)	ティア2 以上		
PUE (*2)	2.5 未満	1.8 以下	1.6 以下
運用管理項目	—	3 項目	9 項目

(*1) JDCC が定める、データセンターの堅牢性・可用性・セキュリティ性能を表す指標でティア1～ティア4の4段階に区分される。数値が高いほど性能が高い。当社データセンターは、ティア3相当（一部項目ティア4）。

(*2) Power Usage Effectiveness の略。データセンターの環境性能を示す指標の1つで、データセンター全体の消費電力を IT 機器の消費電力で割ったもの。数値が低いほど環境性能が高い。

日本データセンター協会（JDCC）

データセンター事業者と主要データセンター関連事業者が参加する組織を形成し、各事業者が水平的垂直的に協力して、IT 立国の基盤を支えるデータセンターのあるべき姿を追求することを目的とする、約 230 会員の特定非営利活動法人。

株式会社パワー・アンド・IT

北陸電力グループとインテックの経営資源を結集し、2011年に北陸・富山に最高レベルの信頼性・省エネ性を誇る高品質なデータセンターとして開業し、ハウジング、コロケーションを主軸として、お客さまの DR、BCP を強力にサポートしております。

以上

<お問い合わせ先>

株式会社パワー・アンド・IT 江川、大橋
TEL : 076-461-7850 FAX : 076-461-7851